

第5節

活力を創造する産業づくり

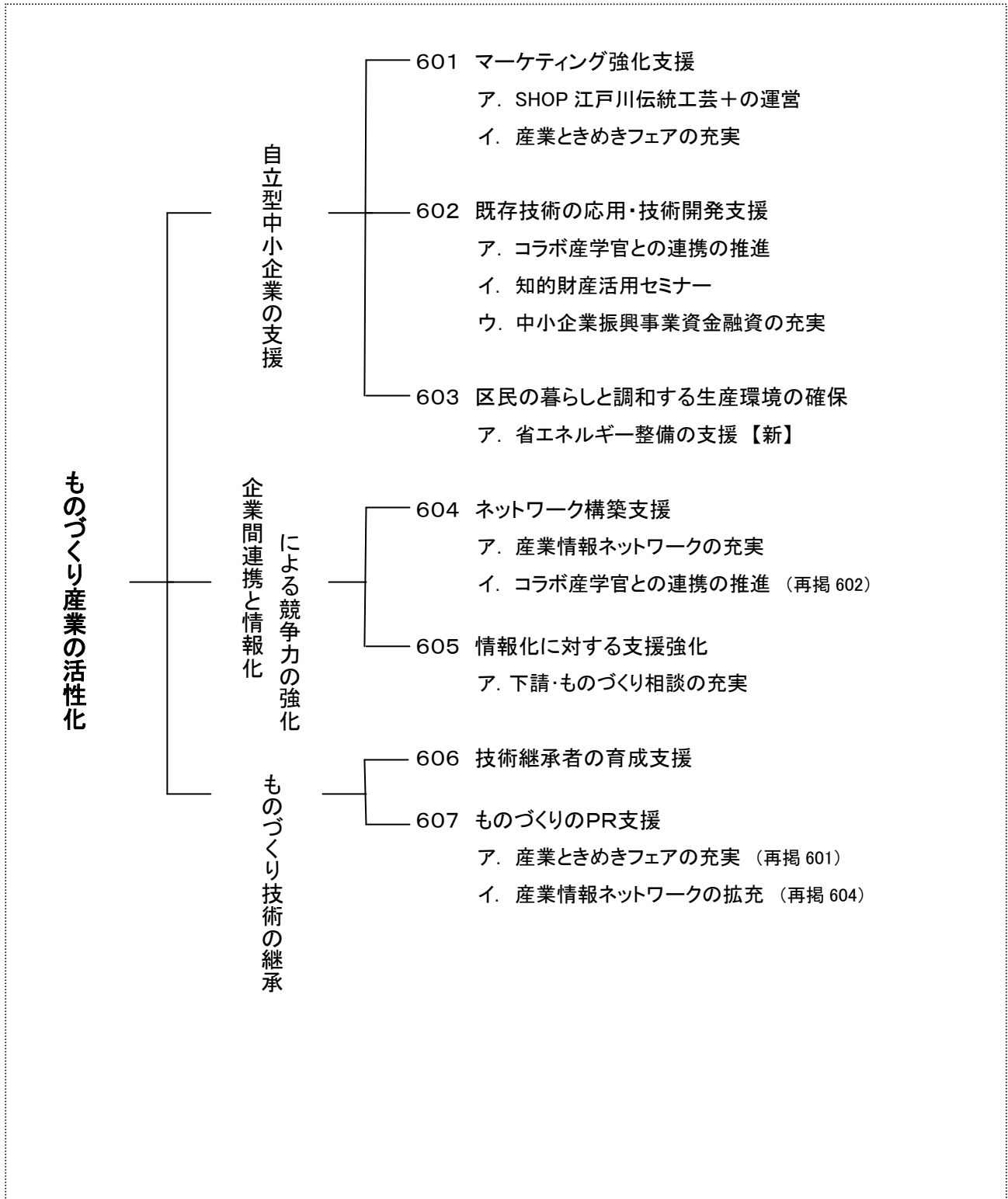
- 1 ものづくり産業の活性化
 - (1) 自立型中小企業の支援
 - (2) 企業間連携と情報化による競争力の強化
 - (3) ものづくり技術の継承
- 2 商業・生活サービス業の活性化
 - (1) 新しい商店街への経営革新
- 3 情報産業・都市型ビジネスの育成
 - (1) 情報産業などの起業・育成支援
 - (2) 新たな都市型ビジネスの育成
- 4 都市農業の継承
 - (1) 特色ある都市農業の展開
- 5 伝統的地場産業の継承、発展
 - (1) 江戸川文化としての伝統的地場産業の振興
- 6 次代の産業を担う人材の育成
 - (1) 学校と地域の連携による産業教育の充実
 - (2) 次代を担う人材育成の支援
- 7 新たなパートナーシップの確立
 - (1) 産業界の主体性を重視した行政システム
- 8 働く意欲あふれる環境づくり
 - (1) 働く意欲あふれる環境づくりの推進
 - (2) 多様な就業の場の確保と支援

1 ものづくり産業の活性化

【施策の考え方】

不透明な景気の状態、技術革新等による経済・産業構造全体の大きな変化等により、区のものづくり産業にとって、厳しい経営環境が続いています。このため、区では、従来の下請加工型企業からの脱却を図り、高付加価値を生み出す企画・提案型企業としての自立を支援するとともに、企業間連携と情報化による競争力の強化、ものづくり技術の継承支援等を行い、ものづくり産業の活性化を図ります。

【施策体系図】



(1) 自立型中小企業の支援

601 マーケティング強化支援

「えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト」で生まれた商品の販売等を行う、インターネット上のショッピングモールである「SHOP 江戸川伝統工芸+」の適正な運営に努めます。併せて、篠崎文化プラザ内での販売活動等を推進します。

また、区内外の主に製造業を担う企業の展示実演等を行い、優れた製品及び技術力を広く紹介するとともに、ビジネス情報交換会を開催し、企業間の連携づくりの場を提供します。併せて、製作実演・体験コーナー等を通じて、産業教育の場としての活用を図ります。

施策コード	601	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
SHOP 江戸川伝統工芸+の運営		篠崎文化プラザとの連携による販売促進	江戸川区特産品の販売促進	同左
事業費		5,040千円	5,040千円	5,040千円
産業ときめきフェアの充実		ビジネスマッチングの場の拡充	同左	同左
		製作実演・体験コーナーの拡充	同左	同左
		産業教育の場の拡充	同左	同左
事業費		12,664千円	12,664千円	12,664千円

602 既存技術の応用・技術開発支援

区内企業とコラボ産学官参加大学との情報交流の促進を図り、区内企業と大学との連携を支援します。

また、区内企業の持つ優れた技術を知的財産として活用・保護を図る、ライセンス契約の方法等に関するセミナーを開催し、オンリーワン企業として販路の拡大、新規取引の確保等の一助となるよう努めます。

さらに、中小企業振興事業資金融資は、制度の適切な運営を図るため、手続きの見直しを進めます。

施策コード	602	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
コラボ産学官との連携の推進		コラボ産学官参加大学と区内企業のマッチング支援	同左	同左
事業費		13,473千円	13,473千円	13,473千円
知的財産活用セミナー		企業のニーズに沿った内容を付加して実施	同左	同左
事業費		260千円	260千円	260千円
中小企業振興事業資金融資の充実		中小企業からの融資相談・企業支援	同左	同左
事業費		1,392,179千円	1,392,179千円	1,392,179千円

603 区民の暮らしと調和する生産環境の確保

エコタウンえどがわ推進計画※に基づき、(仮称)省エネルギー支援融資制度を検討します。

※ エコタウンえどがわ推進計画:地球温暖化防止を図るため、温室効果ガス削減の数値目標等を定めた計画。

施策コード	603	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
省エネルギー整備の支援 【新】		(仮称)省エネルギー支援融資の検討	(仮称)省エネルギー支援融資あっせんの創設	(仮称)省エネルギー支援融資あっせんの実施
事業費		※※※千円	※※※千円	※※※千円

(2) 企業間連携と情報化による競争力の強化

604 ネットワーク構築支援

江戸川区の産業を担う工業・商業・農業・伝統工芸等を区内外に広く紹介するとともに、区内中小企業のマーケティング等を支援するため、産業情報の拠点として Ei-net※(えいネット)のコンテンツの充実を図ります。

また、区内企業とコラボ産学官参加大学との情報交流の促進を図り、区内企業と大学との連携を支援します。

※ Ei-net: 中小企業支援、農業・工業・商業・伝統工芸等の産業の紹介、関連イベント等の情報を掲載した区のホームページ。

施策コード	604	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
産業情報ネットワークの拡充		えどがわ伝統工芸ワールドの拡充・更新	同左	同左
		えどがわ花と野菜のゆめワールドの拡充・更新	同左	同左
		えどがわ商業ワールドの拡充・更新	同左	同左
		ものづくり MAP の拡充・更新	同左	同左
事業費		10,099千円	10,099千円	10,099千円
コラボ産学官との連携の推進 再掲 602		コラボ産学官参加大学と区内企業のマッチング支援	同左	同左
事業費		※※※千円	※※※千円	※※※千円

605 情報化に対する支援強化

中小企業の技術、製品の開発・改善等に関する的確な情報提供を行うとともに、中小企業の相談支援等の周知を図ります。

施策コード	605	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
下請け・ものづくり相談の充実		中小企業相談室での相談受付・情報提供	同左	同左
事業費		29,198千円	29,198千円	29,198千円

(3)ものづくり技術の継承

606 技術継承者の育成支援

退職した熟練技術者等を技術継承のための研修会や講習会の講師等として活用する制度の設立に向けた調査研究を進めます。

607 ものづくりのPR支援

区内外の主に製造業を担う企業による展示実演等を行い、優れた製品及び技術力を広く紹介するとともに、ビジネス情報交換会を開催し、企業間の連携づくりの場の提供します。併せて、製作実演・体験コーナー等を通じて、産業教育の場としての活用を図ります。

また、区内の産業を担う工業・商業・農業・伝統工芸等を区内外に広く紹介するとともに、区内中小企業のマーケティング等を支援するため、産業情報の拠点としてEi-net(えいネット)のコンテンツの充実を図ります。

施策コード	607	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
産業ときめきフェアの充実 再掲 601	ビジネスマッチングの場 の拡充		同左	同左
	製作実演・体験コーナー の拡充		同左	同左
	産業教育の場 の拡充		同左	同左
事業費		12,664千円	12,664千円	12,664千円
産業情報ネットワークの拡充 再掲 604	えどがわ伝統工芸 ワールドの拡充・更新		同左	同左
	えどがわ花と野菜の ゆめワールドの拡充・更新		同左	同左
	えどがわ商業ワールド の拡充・更新		同左	同左
	ものづくりMAP の拡充・更新		同左	同左
事業費		10,099千円	10,099千円	10,099千円

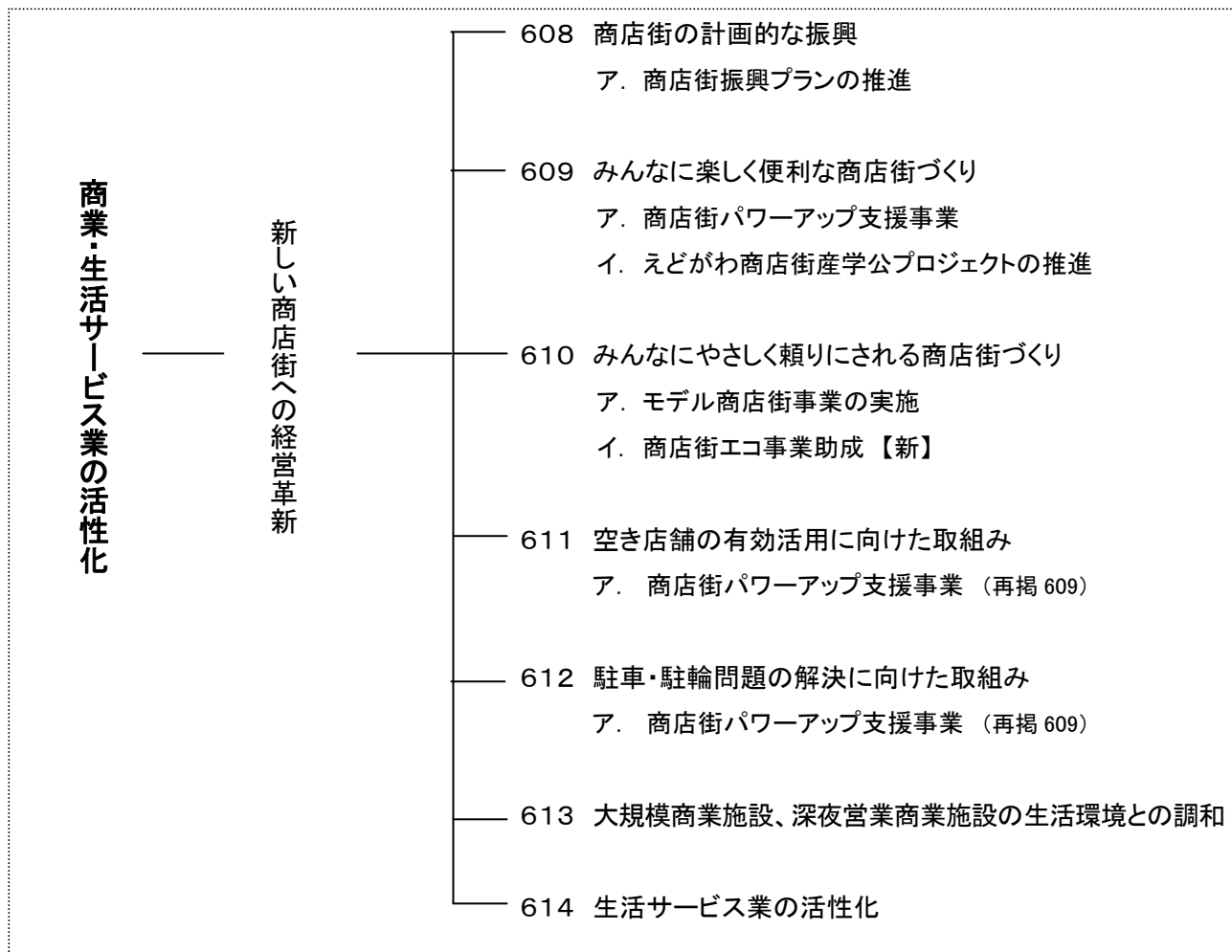
2 商業・生活サービス業の活性化

【施策の考え方】

区内の商店街は、消費の低迷、多様化する消費者ニーズの変化等の影響のため、売上の減少、経営不振による閉店等の厳しい状況に置かれています。

このため、区では、空き店舗の活用等による独自の積極的な取り組み、これからの商店街に期待される新たな社会的役割を担える商店街づくり等を支援し、商業・生活サービス業の再生と活性化を図ります。

【施策体系図】



(1)新しい商店街への経営革新

608 商店街の計画的な振興

中長期的な商店街振興を推進するため、商店街振興プランの着実な推進を図ります。特に「地域との協働による商店街づくり」を基本に、各商店街が地域コミュニティの中核として、区民生活の楽しみの場となり、商店街の売り上げも向上するよう支援します。

施策コード	608	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
商店街振興プランの推進		プランに基づいた計画的な事業の支援	同左	同左
事業費		174,406千円	※※※千円	※※※千円

609 みんなに楽しく便利な商店街づくり

商店街振興プランに基づく、イベント、装飾街路灯の設置等の計画的・継続的な活性化事業を支援します。

また、千葉商科大学、区及び区内商店街が連携して実施する「えどがわ商店街産学公プロジェクト」を拡大し、商店街の一層の活性化を図ります。

施策コード	609	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
商店街パワーアップ 支援事業の実施	イベント・活性化・ 商店街環境整備支援	同左	同左	
事業費	89,080千円	※※※千円	※※※千円	
えどがわ商店街 産学公プロジェクトの推進	小岩南支部での プロジェクト発足・実施	小岩南支部での プロジェクト実施	同左	
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	

「—」:事業費は、モデル商店街事業(施策コード610)のなかで計上しています。

610 みんなにやさしく頼りにされる商店街づくり

地域振興につながる活性化策を主体的に実施する商店街を「モデル商店街」に指定し、総合的に支援するとともに、当該事業を広報します。

また、えどがわエコセンター等との連携を図りながら、「もったいない運動」等の商店街の環境に配慮した取り組みを支援します。

施策コード	610	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
モデル商店街事業	小岩南支部を モデル指定	新たなモデル商店街 の指定	事業の推進	
事業費	10,000千円	※※※千円	※※※千円	
商店街エコ事業助成 【新】	イベント・活性化支援	同左	同左	
事業費	3,000千円	3,000千円	3,000千円	

611 空き店舗の有効活用に向けた取組み

空き店舗を活用した商店街の振興を支援します。

施策コード	611	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
商店街パワーアップ 支援事業の実施 再掲609	イベント・活性化	同左	同左	
事業費	89,080千円	※※※千円	※※※千円	

612 駐車・駐輪問題の解決に向けた取り組み

駐車場、駐輪場等の整備及び利用者のマナーの向上を図るため、関係機関等と協力・連携しながら、各商店街の地域性を踏まえ、課題の解決に向けた取り組みの推進に努めます。

施策コード	612	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
商店街パワーアップ 支援事業 再掲 609		イベント・活性化	同左	同左
事業費		89,080千円	※※※千円	※※※千円

613 大規模商業施設、深夜営業商業施設の生活環境との調和

大規模商業施設、深夜営業商業施設等の出店に当たっては、大規模小売店舗立地法、住宅等整備事業における基準等に関する条例に基づき適確な指導を実施するとともに、江戸川区大規模小売店舗連絡会を開催する等、周辺の良い住環境の保持に努めます。

614 生活サービス業の活性化

地域コミュニティにおける役割の一端を担い、区民生活に密着した公衆浴場等の生活サービス業の利用を促進し、その活性化を図ります。

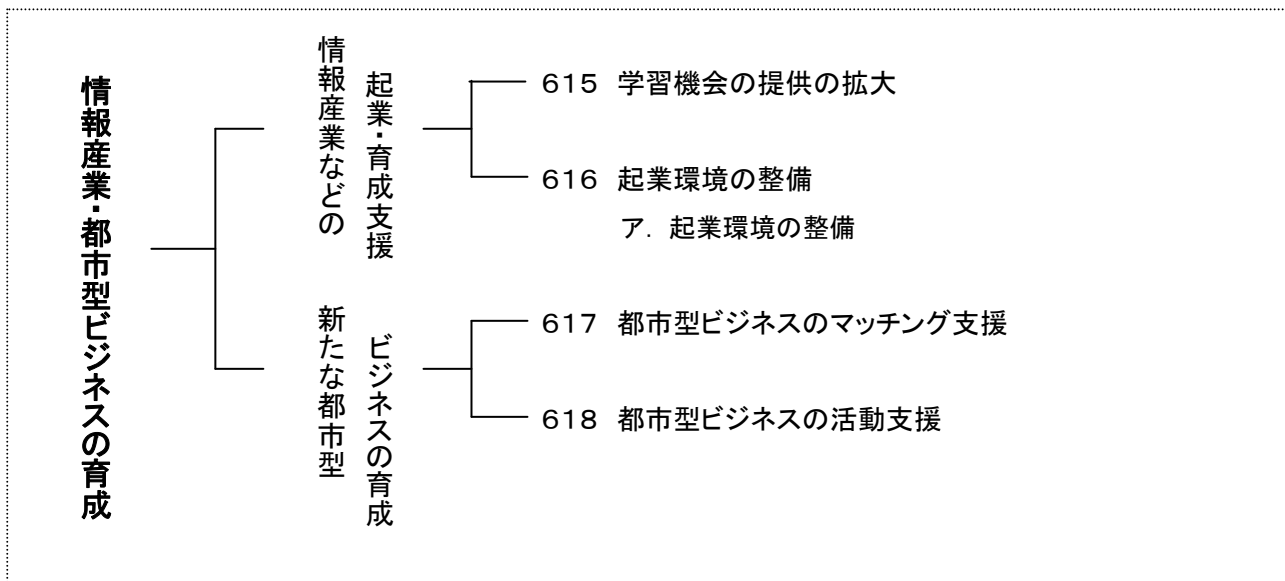
3 情報産業・都市型ビジネスの育成

【施策の考え方】

産業のソフト化・サービス化の進展により、情報産業をはじめ、環境関連産業、福祉サービス産業等の新しい都市型ビジネス(コミュニティビジネス等)が急成長しており、地域の生活者である区民自身が、自分たちの地域が抱える課題を解決し、地域の活性化に努めています。

このため、区では、情報産業等を区の新たな活力産業と位置づけ、重点的に支援するとともに、よりよい地域社会の実現のためにも、環境関連産業や福祉サービス産業等の新しい都市型ビジネスを積極的に育成します。

【施策体系図】



(1)情報産業などの起業・育成支援

615 学習機会の提供の拡大

情報産業等の起業を支援するため、実践的かつ効果的な学習機会等の提供に努めます。

616 起業環境の整備

学習機会の提供、相談体制の整備等の、起業に関する計画から起業後の活動に係る支援を一貫して行うことにより、区内の起業家の育成を図ります。

施策コード	616	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容	起業環境の整備	起業家ゼミナールの実施	同左	同左
		ビジネスプランコンテストの開催	同左	同左
		インキュベーションオフィスの研究	インキュベーションオフィスの整備	インキュベーションオフィスの運営
事業費		3,410千円	7,410千円	4,130千円

(2)新たな都市型ビジネスの育成

617 都市型ビジネスのマッチング支援

都市型ビジネスにおける優れたアイデアの事業化・製品化を支援するために、新たな分野への進出を図る企業、研究開発機関等との連携の場の提供に努めます。

618 都市型ビジネスの活動支援

都市型ビジネスのマーケティングを支援するため、中小企業診断士をはじめとする専門の相談員(テクニカルマネージャー)による製品開発、販路開拓、起業、事業継続の可否等を含めた、総合的かつ継続的な相談支援を行います。

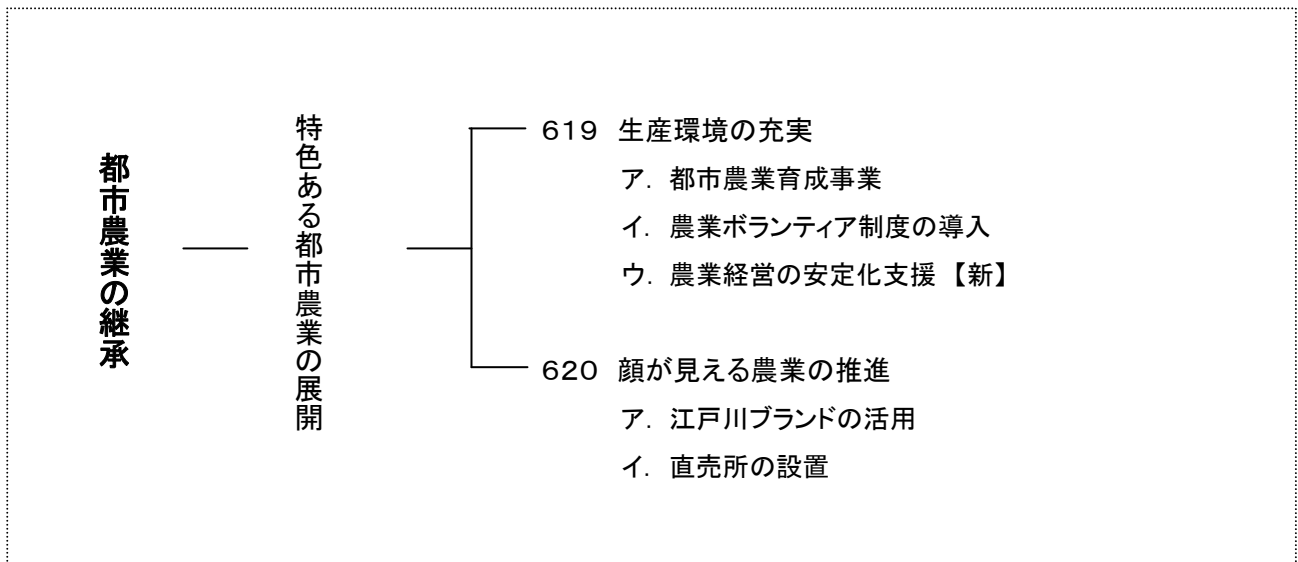
4 都市農業の継承

【施策の考え方】

区の農業は、小松菜や花卉等の特産物を有し、都市農業としては日本一ともいえる高い生産性を誇っています。しかし、農地面積は年々減少を続けているほか、輸入農産物の増加による競争の激化等、区の農業を取り巻く状況はいつそう厳しさを増しており、都市農業の存続が懸念されています。

このため、区では、農地の保全に最大限努めるとともに、小松菜、花卉等の特産物を貴重な地域資源として守り、特色ある地域産業として新たな展開を図ります。

【施策体系図】



(1)特色ある都市農業の展開

619 生産環境の充実

農地の保全及び安定した農業経営の継続を図るため、農業を支援する融資の斡旋を検討するとともに、生産緑地の維持及び新規の指定、税制の優遇措置の要望等に努めます。併せて、都市農業の高い生産性を維持するため、都市農業育成事業の充実及び環境に配慮した農業経営の推進を図ります。

また、高齢化、後継者不足等により十分な活動を行えない農家を支援するとともに、区民と農業者の交流を深めることに資するため、農業ボランティア制度*の充実等を図り、農家とボランティアの連携を支援します。

※ 農業ボランティア制度：高齢化や後継者不足等の理由により、十分な活動が行えない農家にボランティアを派遣する制度。

施策コード	619	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
都市農業育成事業	都市農業基盤整備事業・ 都市農業生産支援事業 の実施	同左	同左	
事業費	26,000千円	26,000千円	26,000千円	
農業ボランティア制度 の推進	各種メニューの提供	同左	同左	
事業費	896千円	896千円	896千円	
農業経営の安定化支援 【新】	(仮称)農業支援資金 融資あっせんの創設	(仮称)農業支援資金 融資あっせんの運営	(仮称)農業支援資金 融資あっせんの運営	
事業費	※※※千円	※※※千円	※※※千円	

620 顔が見える農業の推進

区の特産農産物について、農家、弘前大学及び区が連携して実施する「えどがわ農業産学公プロジェクト」、ロゴマーク、キャッチフレーズ等を活用しながら、江戸川ブランドの確立を図ります。併せて、「花と野菜のゆめワールド」において、都市農業の振興を区内外に広報します。

また、地産地消の推進を図るため、直売会・庭先販売所を支援します。併せて、都市農業に対する理解を促進するため、区民農園・ふれあい農園の活用等を図るとともに、保育園、幼稚園、学校等と連携しながら、農業の体験学習の推進及び学校給食における区内農産物の活用を努めます。

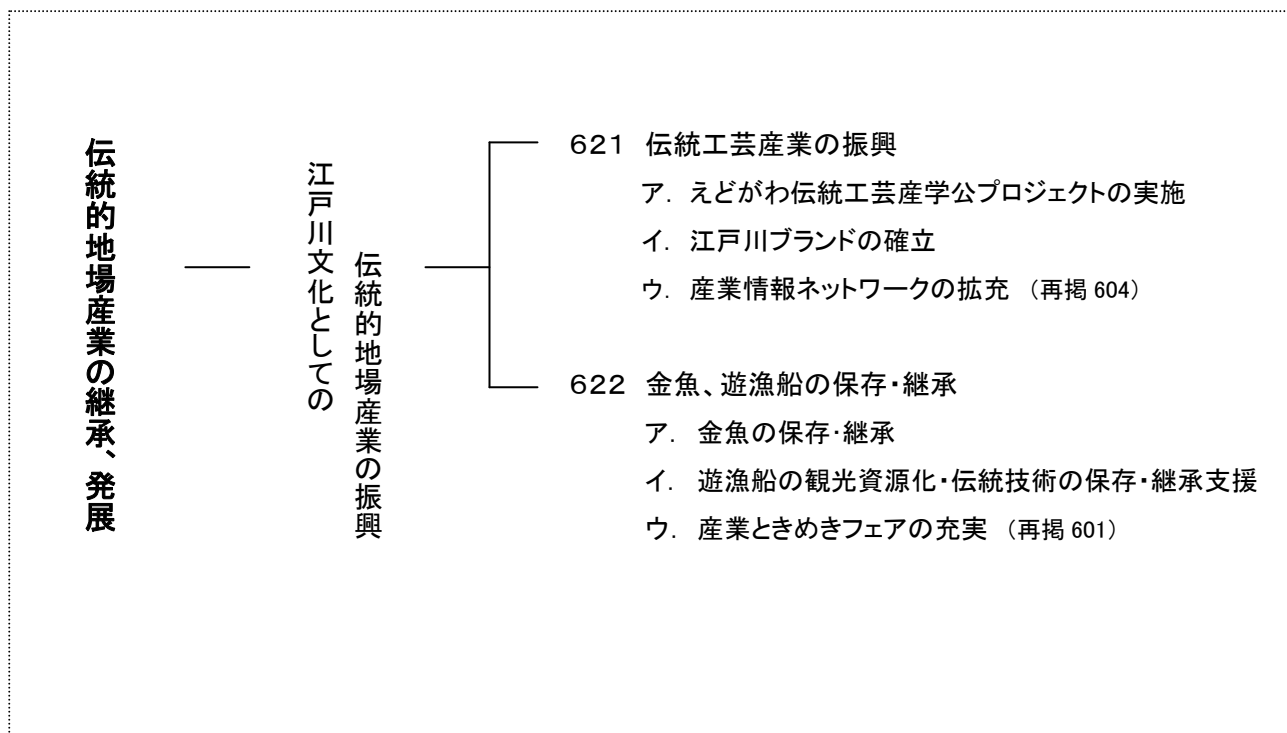
施策コード	620	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
江戸川ブランドの活用	市場出荷に活用	同左	同左	
	イベント等の キャンペーン活動	同左	同左	
	広報活動の強化	同左	同左	
事業費	1,626千円	1,626千円	1,626千円	
直売所の設置	直売会・庭先販売所 のPRの充実	同左	同左	
事業費	1,046千円	1,046千円	1,046千円	

5 伝統的地場産業の継承、発展

【施策の考え方】

区には、伝統工芸品、金魚、花火等の長い歳月と人が織りなす伝統的地場産業が存在し、江戸川の独特の文化を形成しています。これからも、伝統工芸品の高度な技術と製品を次代に継承していくために、国及び都等との連携を進め、計画的な振興を図ります。また、金魚は区の伝統ある貴重な地域資源として保存・継承を図ります。

【施策体系図】



(1)江戸川文化としての伝統的地場産業の振興

621 伝統工芸産業の振興

新製品の開発、販路の拡大、江戸川ブランドの確立等「えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト」を推進します。併せて、区内の産業を担う工業・商業・農業・伝統工芸等を区内外に広く紹介するとともに、区内中小企業のマーケティング等を支援するため、産業情報の拠点として、Ei-net※(えいネット)のコンテンツの充実を図ります。

※ Ei-net: 中小企業支援、農業・工業・商業・伝統工芸等の産業の紹介、関連イベント等の情報を掲載した、区のホームページ

施策コード	621	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
えどがわ伝統工芸産学公プロジェクトの実施		新製品開発 広報・販路開拓	同左	同左
事業費		15,611千円	15,611千円	15,611千円
江戸川ブランドの確立		edogawa3の ブランディングを推進	同左	同左
事業費		15,611千円	15,611千円	15,611千円

産業情報ネットワークの拡充 再掲 604	えどがわ伝統工芸 ワールドの拡充・更新	同左	同左
	えどがわ花と野菜の ゆめワールドの拡充・更新	同左	同左
	えどがわ商業ワールド の拡充・更新	同左	同左
	ものづくりMAP の拡充・更新	同左	同左
事業費	10,099千円	10,099千円	10,099千円

622 金魚、遊漁船の保存・継承

特長ある観光資源として、区内外に広く紹介し、区民と生産者の交流を促進するとともに、伝統的な技法を保存・継承する団体の活動を支援します。

施策コード	622	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
金魚の保存・継承	金魚まつりの実施	同左	同左	
	観賞魚フェアの後援等	同左	同左	
	金魚マスコットの広報等	同左	同左	
事業費	3,739千円	3,739千円	3,739千円	
遊漁船の観光資源化・ 伝統技術の保存・継承支援	広報活動の充実	同左	同左	
	団体支援	同左	同左	
事業費	192千円	192千円	192千円	
産業ときめきフェアの充実 再掲 601	ビジネスマッチングの場 の拡充	同左	同左	
	製作実演・体験コーナー の拡充	同左	同左	
	産業教育の場 の拡充	同左	同左	
事業費	12,664千円	12,664千円	12,664千円	

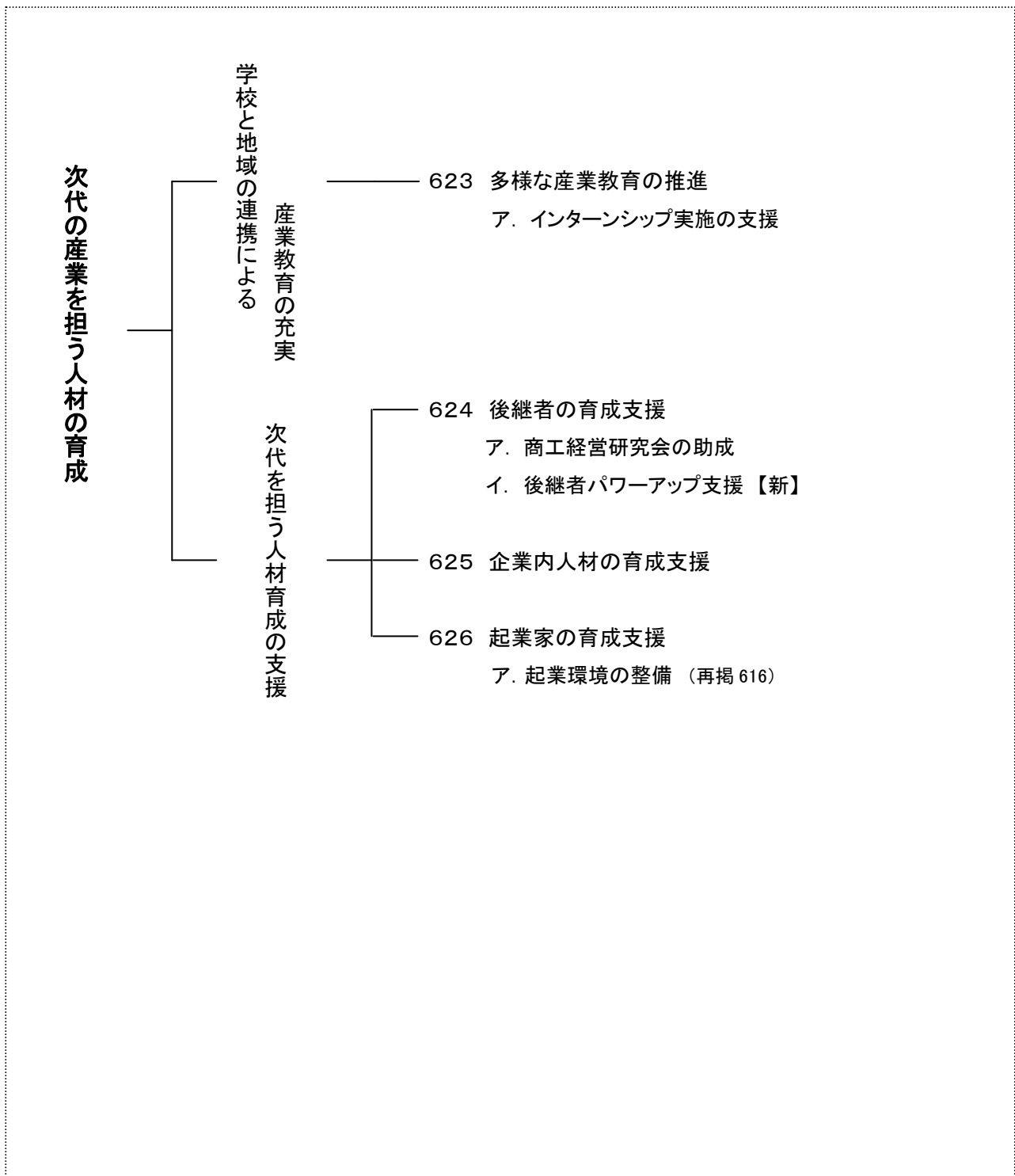
6 次代の産業を担う人材の育成

【施策の考え方】

経営者、技術者等の高齢化により、経営の後継者、技術の継承者の不足等が深刻化しています。優れた技術の喪失や後継者不足による事業所、店舗等の閉鎖はまちの活力の減退の一因となる恐れがあります。

このため、区では、区内産業の活力を維持、発展させていくために、学校と地域の連携による産業教育の充実を図るとともに、後継者の確保、新しい産業を創出する若手人材の育成、若い技術者への技術の継承等の次代を担う人材育成を支援します。

【施策体系図】



(1) 学校と地域の連携による産業教育の充実

623 多様な産業教育の推進

産業界、青年会議所・各種産業団体との連携を図りながら、インターンシップを受け入れる企業等を紹介し、その実施を支援します。

施策コード	623	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
インターンシップ実施の支援		インターンシップ 受入先の紹介	同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円

(2) 次代を担う人材育成の支援

624 後継者の育成支援

青年会議所と協力して、経営者となるために必要な知識の習得等を図る後継者のスキルアップセミナーを実施します。併せて、商店街連合会と協力して、商店会活動に必要な人材の発掘・育成を図るためのセミナーを実施します。

施策コード	624	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
商工経営研究会の助成		講師の派遣	同左	同左
事業費		1,000千円	1,000千円	1,000千円
後継者パワーアップ支援 【新】		スキルアップセミナー等 の開催	同左	同左
事業費		360千円	360千円	360千円

625 企業内人材の育成支援

実践的かつ効果的な学習機会の提供に努めます。

626 起業家の育成支援

学習機会の提供、相談体制の整備等、起業に関する計画から起業後の活動に係る支援を一貫して行うことにより、区内の起業家の育成を図ります。

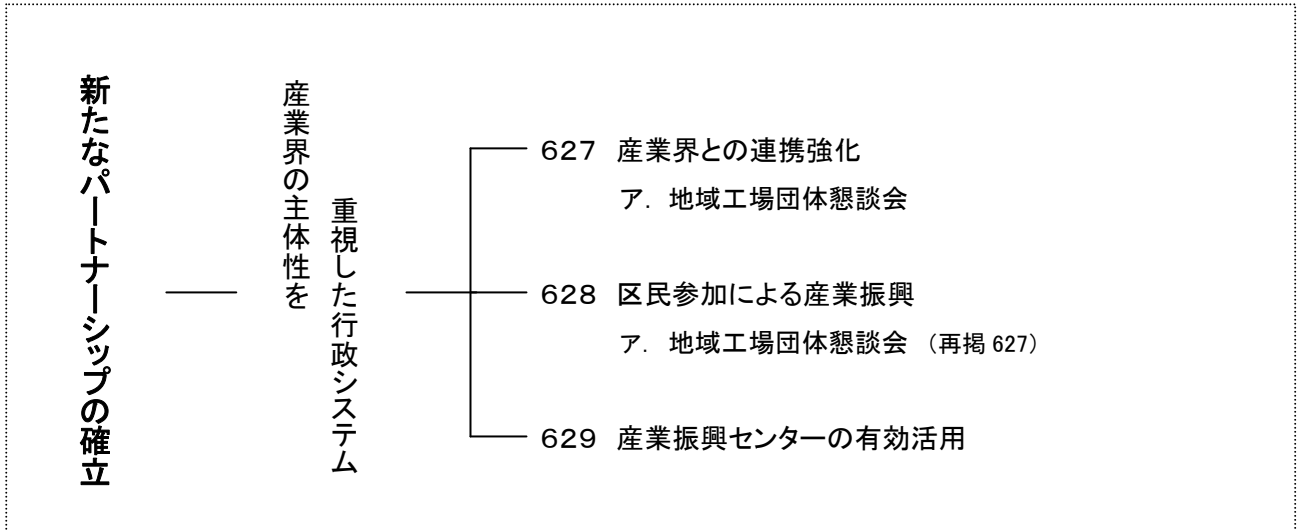
施策コード	626	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
起業環境の整備 再掲 616		起業家ゼミナール の実施	同左	同左
		ビジネスプランコンテスト の開催	同左	同左
		インキュベーションオフィス の研究	インキュベーションオフィス の整備	インキュベーションオフィス の運営
事業費		3,410千円	7,410千円	4,130千円

7 新たなパートナーシップの確立

【施策の考え方】

区では、多くの区民の声を活かしながら、産業政策の立案等を行ってきました。これからも、行政、産業関係者、各企業、消費者としての区民等を含めた、それぞれの立場での意見を交換しながら施策の方向を見出していく政策形成を進めるとともに、よきパートナーとして区内産業を下支えする効果的なしくみづくりを図ります。

【施策体系図】



(1) 産業界の主体性を重視した行政システム

627 産業界との連携強化

628 区民参加による産業振興

産業構造の変化に伴う諸課題の解決を図り、効果的な産業振興施策の企画立案を支援するため、区内企業の現状を把握する場を設けます。

施策コード	627・628	年次計画		
		20年度	21年度	22年度
計画事業内容				
地域工場団体懇談会		課題等に応じて開催	同左	同左
事業費		409千円	409千円	409千円

629 産業振興センターの有効活用

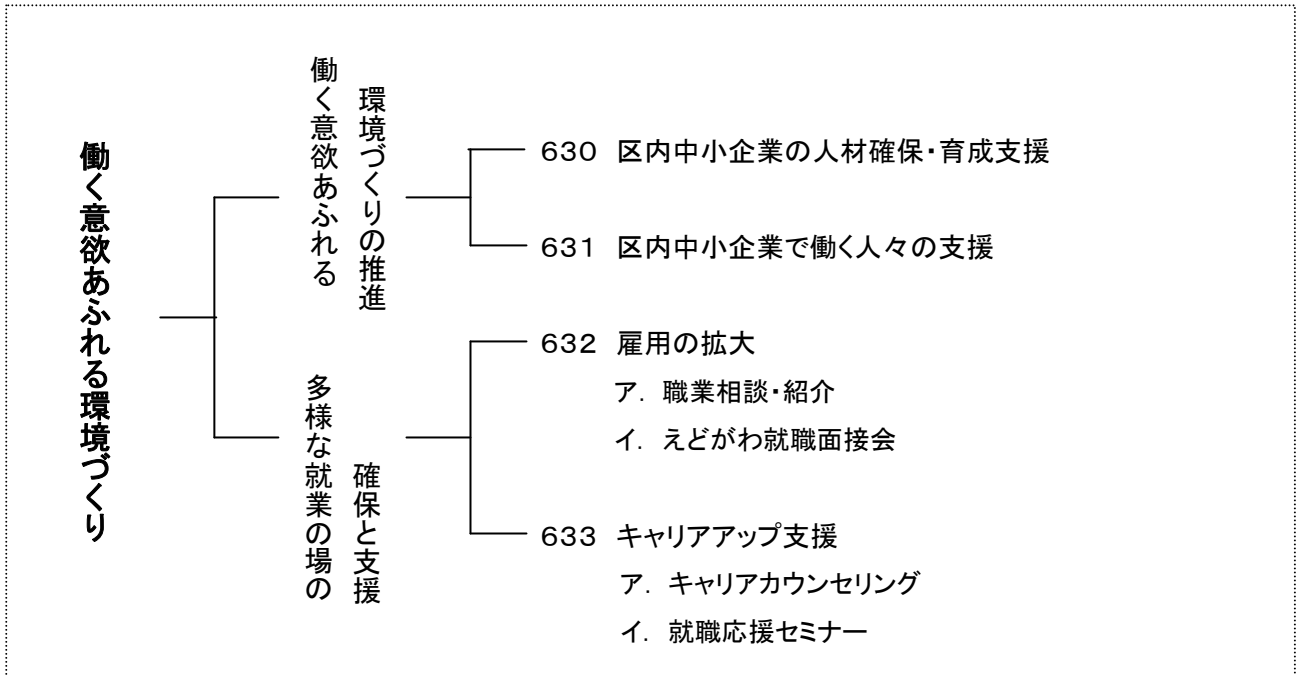
区内各産業関係者が有効に産業振興センターを活用できるよう運営の充実を図ります。

8 働く意欲あふれる環境づくり

【施策の考え方】

区内中小企業で働く人々が安心していきいきと働けることが、まちのにぎわいと活力を創造します。そのために、労働環境の改善、福祉制度の充実等を図り、働く意欲あふれる環境づくりを推進します。また、一部では厳しい雇用情勢が続いており、新しい時代に併せた、区民の就業の場を柔軟に確保するとともに、雇用を多様化させることが必要であり、多様な就業の場の確保と支援を図ります。

【施策体系図】



(1)働く意欲あふれる環境づくりの推進

630 区内中小企業の人材確保・育成支援

ハローワークとの連携を図りながら、えどがわ就職面接会の開催等を実施し、区内中小企業の円滑な広報及び求人活動を支援します。

631 区内中小企業で働く人々の支援

区内中小企業で働く人々の福祉の向上を図るため、企業の福利厚生事業における区の施設の活用の促進等に努めます。併せて、労働衛生の向上のため、江戸川地域産業保健センター等との連携を図りながら、労働環境の向上、職業相談の充実等に努め、区内中小企業で働く人々を支援します。

(2)多様な就業の場の確保と支援

632 雇用の拡大

ハローワークとの連携を図りながら、「ほっとワークえどがわ」の就業相談、中高年齢者・若年者を対象とした就職面接会の開催等の就労支援を行います。

施策コード	632	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
職業相談・紹介	フルタイム・パート・内職の職業相談・紹介	同左	同左	
	就職情報の提供	同左	同左	
	出張相談の実施	同左	同左	
事業費	15,654千円	15,654千円	15,654千円	
えどがわ就職面接会	対象年齢、業種等を絞った面接会及び小規模面接会の開催	同左	同左	
事業費	536千円	536千円	536千円	

633 キャリアアップ支援

「ヤングほっとワークえどがわ」において、若年層を対象としたキャリアカウンセリング等を実施します。併せて、ニート・フリーターをもつ保護者を対象とした就労支援セミナーを開催します。

また、独立行政法人雇用・能力開発機構及びハローワークとの連携を図りながら、若年者を対象とした就職応援セミナーを開催します。

さらに、「ほっとワークえどがわ」において、中高年齢者を対象とした就職ガイダンスセミナーを開催します。

施策コード	633	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
キャリアカウンセリング	キャリアカウンセリング (ヤングほっとワークえどがわ)	同左	同左	
	パソコンを利用した 適職診断	同左	同左	
事業費	5,953千円	5,953千円	5,953千円	
就職応援セミナー	若年者就職応援セミナー (ヤングほっとワークえどがわ)	同左	同左	
	ニート・フリーター 就労支援セミナーの開催 (ヤングほっとワークえどがわ)	同左	同左	
	就職ガイダンスセミナー (ほっとワーク)	同左	同左	
事業費	156千円	156千円	156千円	